

「減らそう犯罪」第5期ひろしまアクション・プラン の推進状況について（令和6年上半期）

1 要旨・目的

「減らそう犯罪」第5期ひろしまアクション・プランの推進状況（令和6年上半期）について報告するもの

2 現状・背景

【第5期アクション・プラン（令和3年～令和7年）の運動目標及び重点項目】

○ 運動目標

住む人 来る人 誰もが 日本一の安全安心を実感できる広島県の実現

○ 重点項目

- ・ 不安に感じる犯罪の抑止
- ・ 子供・女性・高齢者等の安全確保
- ・ 特殊詐欺被害の抑止
- ・ インターネット利用犯罪被害の防止

3 概要

(1) 調査対象

県民

(2) 調査期間

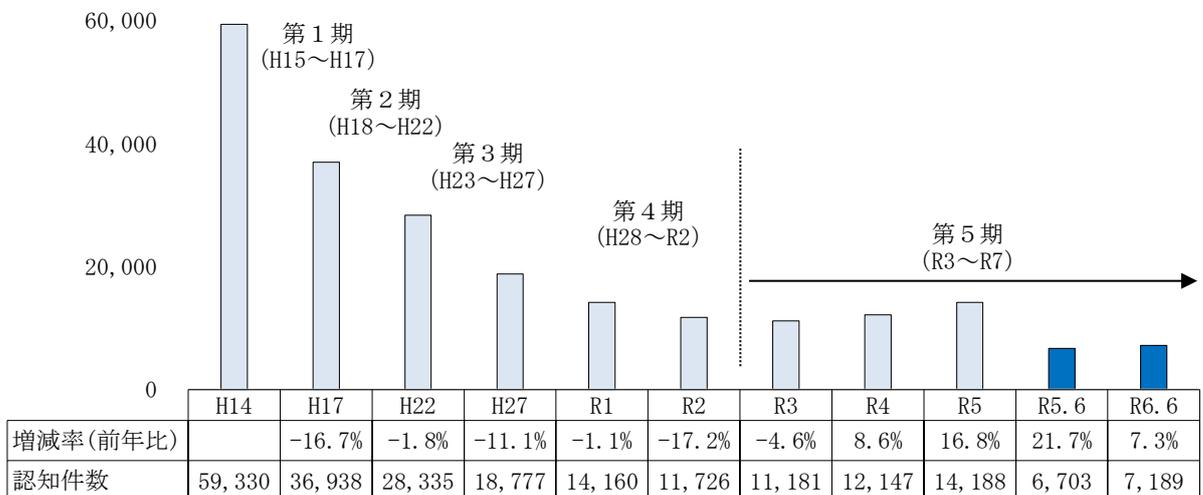
令和6年1月～6月

(3) 調査結果

ア 運動目標の推進指標

(ア) 刑法犯認知件数【推進指標：12,000件以下】※暫定値

7,189件(前年比+486件、+7.3%)



減少犯罪：①器物損壊等(-165件) ②部品ねらい(-83件) ③忍込み(-36件)
 増加犯罪：①万引き(+402件) ②自転車盗(+79件) ③傷害・傷害致死(+41件)

(イ) 治安良好と感じる人の割合【推進指標：90%以上】

令和2年	令和5年	令和2年比
86.9%	88.4%	+1.5ポイント

※ 県政世論調査における回答結果

イ 重点項目の取組指標

(ア) 不安を感じる犯罪（8罪種）の認知件数【取組指標：5,500件以下】※暫定値

	R1.6	R3.6	R4.6	R5.6	R6.6
認知件数	3,282件	2,162件	2,316件	3,002件	2,979件
増減率(前年比)	—	-18.4%	+7.1%	+29.8%	-0.8%

○ 器物損壊等（-165件）が大きく減少

※ 不安を感じる犯罪 ～ 自転車盗、車上ねらい、器物損壊等、侵入強盗、侵入窃盗、住居侵入、不同意性交等、不同意わいせつ

(イ) 子供・女性・高齢者が被害者となる犯罪の認知件数【取組指標：4,800件以下】※暫定値

	R1.6	R3.6	R4.6	R5.6	R6.6
認知件数	2,835件	2,060件	2,199件	2,858件	2,906件
増減率(前年比)	—	-12.0%	+6.7%	+30.0%	+1.7%

○ 子供（+72件）、女性（+61件）が増加し、高齢者（-85件）が減少

(ウ) 特殊詐欺の被害総額【取組指標：2億円以下】※暫定値

	R1.6	R3.6	R4.6	R5.6	R6.6
認知件数	87件	97件	101件	158件	109件
増減率(前年比)	—	+11.5%	+4.1%	+56.4%	-31.0%
被害総額	約1.3億円	約1.6億円	約4.2億円	約5.1億円	約2.2億円
増減率(前年比)	—	+30.6%	+159.3%	+20.6%	-56.6%

※被害額の多い上位3手口

- ① オレオレ詐欺（12件：約9,692万円） ② 架空料金請求詐欺（54件：約8,054万円）
③ 還付金詐欺（19件：約1,933万円）

(エ) フィルタリング（スマートフォン）の使用率【取組指標：37%以上】

令和5年度 30.8%

※ 当県の「子ども・若者育成支援推進法に基づく対応方針」指標を引用

(4) 今後の対応

ア 不安を感じる犯罪（8罪種）の抑止

○ 防犯カメラの設置促進等

イ 子供・女性・高齢者等の安全確保

○ 防犯ボランティア団体の活動の活性化等

ウ 特殊詐欺・SNS型投資詐欺等の被害抑止

○ 固定電話対策、広報啓発の推進等

エ インターネット利用犯罪被害の防止

○ 講習会への参加促進、情報発信等